

ネイティブヒトリゾチーム

Cat. No. NATE-0433

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

リゾチーム（ムラミダーゼまたはN-アセチルムラミドグリカンヒドロラーゼとも呼ばれる）は、グリコシドヒドロラーゼです。これらは、ペプチドグリカン内のN-アセチルムラミン酸とN-アセチル-D-グルコサミン残基の間の1,4-ペータ結合の加水分解を触媒することによって細菌の細胞壁を損傷する酵素（EC 3.2.1.17）です。また、キトデキストリン内のN-アセチル-D-グルコサミン残基の間でも同□です。リゾチームは□、唾液、人間の母乳、粘液などの多くの分泌物に豊富に含まれています。また、マクロファージや多形核白血球（PMNs）の細胞質顆粒にも存在します。大量のリゾチームは卵白に含まれています。C型リゾチームは、配列と構造においてα-ラクトアルブミンと密接に関連しており、同じファミリーの一部となっています。ヒトでは、リゾチーム酵素はLYZ遺伝子によってコードされています。

別名

ムラミダーゼ; グロブリン G; ムコペプチドグルコヒドロラーゼ; グロブリン G1; N,O-ジアセチルムラミダーゼ; リゾチーム g; L-7001; 1,4-N-アセチルムラミダーゼ; ムコペプチド N-アセチルムラモイルヒドロラーゼ; PR1-リゾチーム; リゾチーム; LYZ; LZM; EC 3.2.1.17; 9001-63-2

製品情報

種	人間
由来	ヒト好中球
形態	50 mM アセテートナトリウム、pH 6.0 から、100 mM NaCl で凍結乾燥されました。
EC番号	EC 3.2.1.17
CAS登録番号	9001-63-2
純度	> 95% (SDS-PAGE)
活性	1mgあたり30,000シュガー単位
代謝経路	アミロイド、特定の生物に特有のバイオシステム; C-MYB転写因子ネットワーク、特定の生物に特有のバイオシステム; 疾患、特定の生物に特有のバイオシステム; 唾液分泌、特定の生物に特有のバイオシステム; 唾液分泌、保存されたバイオシステム
機能	グリコシル結合に作用する加水分解酵素活性; リゾチーム活性
単位定義	1単位は、37°C、pH 7.0で、Micrococcus lysodeikticusの粉末細胞を消化し、1分あたり0.001の吸光度の減少を引き起こす酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法 -20°C